

## 《目次》

- トピックス  
多面的機能支払交付金事業の優良活動受賞組織が決定しました  
令和3年度木材利用優良施設コンクールで林野庁長官賞を受賞しました  
木の温もりあふれる会津高原星の郷ホテルがオープンしました  
林業労働安全パトロールを実施しました  
第3回「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーンを開催しました  
南会津地方植樹祭が開催されました  
会津桐玉植苗による植樹祭を実施しました  
スマート農業社会実装推進事業実証ほ場現地検討会を開催しました  
地域の保育所で地産地消メニューの給食が提供されました  
「ふくふくしめじ」が販売されました  
農家民宿・民泊推進セミナーを開催しました  
新規就農者の冬期研修会を実施しました
- 農林事務所からのお知らせ  
コロナによる減収も補償！収入保険で備えを！  
乾燥きのこの出荷・販売に関する注意とお願ひ
- コラム  
キラリと光る南会津の6次化商品～南郷トマトラーメン～  
職員のつぶやき～南会津のうりん雑感～

令和3年12月20日発行 福島県南会津農林事務所

## トピックス

## 多面的機能支払交付金事業の優良活動受賞組織が決定しました

県の多面的機能支払推進協議会では、農地の維持管理や農業農村の多面的機能発揮のために、県内で交付金事業を活用して活動しているすべての組織を対象に、先進的な取組等によって効果的な事業を進めた組織への表彰を行っています。今年度の選考会が10月29日(金)に開かれ、下郷町の「倉村ふるさと保全会」が最優秀となる「知事賞」を受賞しました。

同会は、基本となる水路の土砂払いや法面の除草のほか鳥獣害対策の防護柵設置を行い、集落のコミュニティ維持拡大のために秋の感謝祭なども開催しています。また、景観の向上のために花を植栽し、魚の住める水路整備なども積極的に行っています。今回の受賞は、これら多岐にわたる活動が高く評価されました。また、同会では南会津地域で唯一の農業用施設の長寿命化対策も実施しており、他組織に対する牽引役的立場となっています。

当事務所では今回の受賞をきっかけに、南会津地域の3町と協力し、更なる活動の向上を図ってまいります。

(農村整備部)



除草カバー敷設の様子

## 令和3年度木材利用優良施設コンクールで林野庁長官賞を受賞しました

木材利用推進中央協議会(東京都千代田区)では、木材の利用推進等に寄与すると認められた優良な施設に対して、毎年、表彰を実施しています。今年度は、60点を超える応募の中から、南会津地方広域町村圏組合・新消防庁舎が林野庁長官賞を受賞しました。

この施設は、県の森林環境交付金(重点枠)を活用しています。生産側と使用側が協定を結び地域材を最大限利用する供給体制が構築されており、使用した木材は全て地域材で、多様な木質部材を外壁材や内装材に使用することにより木質感を創出しています。消防庁舎という特殊用途での木質空間は、安らぎと柔らかな質感を与える地域のシンボリックな施設となっています。

(森林林業部)



南会津地方広域町村圏組合・新消防庁舎

## 木の温もりあふれる会津高原星の郷ホテルがオープンしました

パウダースノーが魅力的な会津高原南郷スキー場（南会津町界湯の入）に隣接する閑静な山郷に、プライベートリゾートをコンセプトとした「会津高原星の郷ホテル」が9月3日（金）にオープンしました。国内最大級のひめさゆりが群生する高清水自然公園や宮床湿原にもほど近い環境です。お風呂は泉質が硫酸塩泉の源泉掛け流し温泉で、貸し切り風呂や部屋に温泉が引かれている客室もあります。この施設は、県の森林環境交付金（重点枠）を活用しており、建物の主要な構造材には町内産のスギ、カラマツの集成材を使用。床にはクリの無垢材が使われていて、館内にはナラ、ブナ、ホオなど町内の天然木をふんだんに使用した家具や建具があり木の温もりにあふれています。

「星の郷」の名が表すとおり、夜には天の川や月の観察などをバルコニーから楽しむことができます（天体望遠鏡完備）。冬は空気が澄み、星がより美しく見える季節です。

スキーのあとは温泉に浸かって疲れた身体をほぐすもよし、地域の食材を使った料理に舌鼓を打って満天の星空観察を楽しみ、プライベートな空間で心と身体を癒やすもよし、至福の時間を味わってください。（森林林業部）



木の温もりあふれるホテル内

## 林業労働安全パトロールを実施しました

10月15日（金）に林業労働安全パトロールを実施しました。

この取り組みは、労働安全衛生指導員と共に地域の林業事業者の作業現場を訪問し、労働安全が確保されているかを確認するものです。

指導員より、安全確保のための取り組みや備品の配置状況、緊急時の対応等について確認が行われ、また、健康管理にも気をつけるよう指導がなされました。また、林業普及指導員より、規則の改正に基づく作業者の着衣やかかり木処理時の注意等について説明を行いました。今回の労働安全パトロールを通して、指導を受けた林業事業者の作業員の皆さんは安全意識を再認識しました。

一人ひとりの安全意識はもちろん、林業事業者の組織レベルで安全対策の見直し・徹底を行い、引き続き現場の安全な作業環境の確保に努めていただきますようお願いいたします。（森林林業部）



パトロールの様子

## 第3回「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーンを開催しました

10月2日（土）に道の駅きらら289で今年度3回目となる「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーンを開催し、南会津地域の主要園芸品目でありGAP認証にも取り組んでいる「南郷トマト」をPRしました。

新型コロナウイルス感染症対策を施しながら実施した今回のキャンペーンには、約200名のお客様が訪れ、甘味が増し味がのった南郷トマト「秋味」1箱、南郷トマト加工品などが当たる抽選会やアンケートに参加いただき、大いに盛り上がりました。

当事務所では引き続き、南会津地域の農林産物の魅力をPRし、消費拡大や認知度向上に努めてまいります。（企画部）



感染症対策をしながら実施

## 南会津地方植樹祭が開催されました

10月19日(火)に、奥会津ただみの森キャンプ場(只見町向山)にて南会津地方植樹祭が開催され、植樹活動及び緑化功労賞の表彰が行われました。植樹活動では、只見町長をはじめ各町長、農林事務所長、来賓及び只見町の3小学校(明和、朝日、只見)の6年生によって只見町の木であるブナの植樹が行われました。また緑化功労賞として、只見町牧野利用農業協同組合長、只見町森林組合長などを歴任し長年にわたり地域の森林整備に尽力され、現在ももりの案内人や森林ボランティアガイドとして活動されている鈴木章一さんが表彰されました。さらに、平成13年度から南会津地方緑化推進委員会に対し、南会津工房「き」で製作した木製玩具の売り上げの一部を寄付したとして、株式会社高島屋に感謝状が贈呈されました。

緑豊かな大地を次世代に受け継いでいけるよう、当事務所はこれからも植樹活動を支援してまいります。(森林林業部)



植樹を行う小学生たち

## 会津桐玉植苗による植樹祭を実施しました

減少しつつある会津桐の森林資源の保全、里山整備への桐活用及び新たな観光資源としての活用を図るため、11月18日(木)に、下郷町大内宿において会津桐玉植苗の植樹祭が開催されました。

今回植栽した「桐玉植苗」は、福島県が開発した病気に強く成長の早い桐の苗木で、会津里山森林資源育成研究会が育成技術を習得し普及段階に入ったため、観光地である大内地区及び下郷町の協力を得て植樹祭を実施しました。

記念植樹では、大内地区の方々のほか、下郷町立江川小学校・会津農林高校の生徒による植栽作業が行われました。また、会津農林高校や同研究会による桐苗木の育成とその活用等に関する活動報告もあり、会津桐への理解が深まりました。

桐は5月～6月頃に綺麗な紫色の花を咲かせます。今回植樹された桐が花を咲かせるまでには数年を要するとのことですが、開花を楽しみにしててください。(森林林業部)



植樹を行う江川小学校と  
会津農林高校の生徒

## スマート農業社会実装推進事業実証ほ場現地検討会を開催しました

10月7日(木)に下郷町栄富地区で、アスパラガスにおけるスマート農業社会実装推進事業実証ほ場現地検討会を開催しました。検討会にはアスパラガス生産者、関係機関の担当者が出席し、雨水を活用した日射制御型自動かん水システムを紹介しました。

このシステムはパイプハウスに雨樋を設置し貯水タンクに雨水を貯め、ソーラーパネルで得た電気を活用し、日射時間と連動して自動かん水を行うシステムです。水源と電源のないほ場でも施設化が可能となり、かん水作業を省力することができます。今回、実証中の生産者から装置の実演と説明をしていただき、出席者の皆さんは、スマート農業への関心が高まった様子でした。次年度はシステムの省力効果と病害抑制効果を確認してまいります。(農業振興普及部)



現地検討会の様子

## 地域の保育所で地産地消メニューの給食が提供されました

福島県では、学校給食等において県産農林水産物の活用を促すための補助事業を行っています。今年度は、南会津地域で6団体がこの事業を活用し、子どもたちにおいしい給食を提供しています。

11月15日(月)に、只見町の明和保育所取材しました。

この日の給食には、会津産コシヒカリのキャロットライスや県産鶏の唐揚げ、保育所で採れたサツマイモのおふかしなどが登場。園児の皆さんは「ご飯が美味しい」「唐揚げ大好き」と笑顔で給食をほおぼり、職員からも喜びの声が上がりました。

調理師さんに今回の給食について伺ったところ、「予想以上に多くの会津産食材を使用することができた。これからも、このような事業を活用し、子どもたちにおいしい給食を提供したい。」と嬉しいお言葉をいただきました。

当事務所では今後も地産地消、食育推進の取組をサポートしてまいります。(企画部)



給食の様子

## 「ふくふくしめじ」が販売されました

福島県では、自然環境を利用した栽培が可能なほんしめじ品種『愛称：ふくふくしめじ』を開発し、令和2年度まで県内各地でモデル栽培を実施してきました。

今年度からは栽培希望者に菌床を販売してふくふくしめじを栽培する取組が行われており、南会津地域では下郷町の数名の生産者が栽培しています。

今年のきのこの生育は良好で、10月中旬頃から道の駅や直売所等で次々とふくふくしめじが店頭並びました。実際に食べた方からは「美味しかった!」「うま味がすごい!」「野生のものに比べても遜色ない味だ!」といった声があり、とても好評でした。ふくふくしめじの販売期間は10月中旬から11月中旬にかけてです。

来年店頭で見かけた際には是非お手に取ってみてください。

(森林林業部)



ふくふくしめじ

## 農家民宿・民泊推進セミナーを開催しました

南会津地域では、豊かな農林資源を生かして地域の活性化を図るため、関係者一丸となって、教育旅行の誘致をはじめとする都市農村交流に力を入れています。

その一環として、農家民宿開設の拡大に向けた機運を高め南会津地域の教育旅行の更なる推進を図るため、11月24日(水)に南会津町の御蔵入交流館において、令和3年度南会津地域農家民宿・民泊推進セミナーを開催し、68名の参加がありました。

一般財団法人都市農山漁村交流活性化機構の花垣紀之氏より、「ウィズコロナにおいて農家民宿による教育旅行の受け入れで期待されること」をテーマとしてご講演いただいたほか、南会津地域各町村の教育旅行受入や推進などで活躍されている農家民宿経営者等によるパネルディスカッションを行いました。

今後もこのようなセミナーを開催するなど、南会津の農林業と観光など産業の発展に努めてまいります。(企画部)



パネルディスカッションの様子

## 新規就農者の冬期研修会を実施しました

今年度新規に就農された方や令和4年春に就農予定の方を対象に、農業に関する基本的な知識と技術の習得を目的に冬期研修を実施しています。今年度は11月25日(木)から12月10日(金)まで、計3回実施しました。

簿記や税務申告、土づくりや農薬の使用法、農業機械の使い方など、農業経営に関する幅広い内容について学習し、先輩農家からこれまでの営農経験や新規就農者に対するアドバイスをいただきました。参加者の皆さんは真剣に受講し、研修終了後には活発な質問や意見があり、理解を更に深めていました。

(農業振興普及部)



研修会の様子

## 農林事務所からのお知らせ

### コロナによる減収も補償！収入保険で備えを！

収入保険は、全ての農産物を対象に、自然災害による収量減少や価格低下をはじめ、農業者の経営努力では避けられない様々なリスクによる収入減少を補償します。

青色申告を行っている農業者は、保険料、積立金等を支払うことで加入でき、保険期間の収入が基準収入の9割（5年以上の青色申告実績がある場合の補償限度額の上限）を下回った場合に、下回った額の9割を上限に補填します。

対象収入は農業者が自ら生産した農産物の販売収入全体です。新型コロナウイルスの影響で販売収入が減少した場合も補償の対象となっています。

また、福島県独自の保険料助成措置として、令和3年又は令和4年を保険期間とする収入保険に初めて加入される方で、新型コロナウイルス感染症等の影響により、令和2年の収入が感染拡大以前と比較して10%以上減少した方で、過去に当該補助を受けていない方に対し保険料の1/3を助成します。加入申込期限は12月までです。

○お問い合わせ先

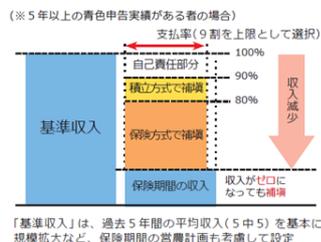
NOSA I 福島 会津支所 (0241-28-1111)

(農業振興普及部)

#### 基本のタイプ

- 例えば、**基準収入1,000万円**の方の場合、保険料7.8万円、積立金22.5万円、付加保険料(事務費)2.2万円で、**最大810万円の補填**が受けられます。
- このタイプは、保険期間の**収入がゼロ**になったときは、**810万円**(積立金90万円、保険金720万円)の補填が受けられます。

#### 基本のタイプの補填方式



### 乾燥きのこの出荷・販売に関する注意とお願い

国から出荷制限が指示されている野生の山菜やきのこ等については、親族知人等への譲渡やフリマアプリによる販売も「出荷」に該当するため、厳に慎むようお願いいたします。

出荷制限の指示が出ていない市町村で採取された野生の山菜やきのこ等であっても、販売する場合は県が作成する生産者台帳に登録の上、出荷前モニタリング検査を徹底してください。また、乾燥させることで放射性物質が濃縮されるため、乾燥加工品の販売に際しては自主検査で安全性を確認してください。なお、出荷制限品目は、自主検査により基準値以下であった場合でも出荷・販売できませんのでご注意ください。

○お問い合わせ先

南会津農林事務所森林林業部 (0241-62-5372)

(森林林業部)



コウタケ

## キラリと光る南会津の6次化商品～南郷トマトラーメン～

インターネットの普及により、南会津の魅力的な商品が全国どこからでも手軽に入手できる時代になりました。今回はインターネット市場で一際輝く6次化商品、只見町目黒麴店の「南郷トマトラーメン」を紹介します。

「南郷トマトラーメン」は、本県屈指のブランド野菜である南郷トマトを存分に活かしたコク旨のあっさりスープと、南郷トマト配合のモチモチの中華麺が食欲をそそる逸品です。今年の3月に発売を開始した商品ですが、販売数はすでに2万食を突破し、楽天市場のラーメン部門リアルタイムランキングで1位を獲得したこともある人気商品です。

目黒麴店の南郷トマトラーメンは、楽天市場はもちろん、目黒麴店の店舗や公式HP、道の駅きらら289などでも販売していますので、南会津の美味をギュッと濃縮した味を是非ご賞味ください。



南郷トマトラーメン(調理例)

○目黒麴店公式HP (<https://megurokouji.com/>) (企画部)

## 職員のつぶやき～南会津のうりん雑感～

私が勝手に呼んでいるだけですが、時々「白龍」に遭遇します。年間を通じて。

早朝、私が住む田島町内の公舎4階から北窓を開けると、「白龍」が悠然と漂っています。そしてその日は決まって快晴。折橋方面から丹藤、南会津病院以西へと、山の中腹の高さで水平に延びて見える「白龍」は、日の出前から、運が良ければ午前8時頃まで現れています。そして、朝日が町内を照らし始めると、まるで嫌がるかのように東を尾にして西へ西へと逃げ去るかのようにも見えます。

「白龍」の正体は「下層雲」のようです。逃げるように見えるのは、日差しが当たる東から順次蒸発して消えていくからでしょうか。

その「白龍」を見ると、昔見た西洋映画の空飛ぶファルコンや、「まんが日本昔話」のオープニングの龍（緑でしたが）を彷彿とさせ、その雄大さを目の当たりにして爽快感を覚えます。田島の地形と気象条件が生み出す幻想的な光景は早起きのご褒美かもしれません。皆様も遭遇してください。

(農村整備部 岡田拓也)



写真左(西)へ移動中?の白龍

南会津農林事務所では公式Instagramのフォロワーを募集しています!

○10月～12月までの主な投稿

「南会津地域のそば畑の風景」「南会津のリンゴ園『ふじ』収穫最盛期」

この他にも農林産物の話題やイベント情報を発信しています。

右のQRコードを読み取りぜひフォローして下さい。



MINAMIAIZU.NOURIN

### お問い合わせはこちら

福島県南会津農林事務所 企画部 地域農林企画課  
〒967-0004 福島県南会津郡南会津町田島字根小屋甲4277-1  
ホームページ <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36250a>  
電話 0241-62-5252 FAX 0241-62-5256



みなさんのご意見・ご感想をお寄せください。